



2019 年度保育所の申し込み始まる

☎ 保育課 ☎ (22) 2111 (内線293)



来年4月から新たに保育所に入所を希望される児童の申し込みを受け付けます。

- ▶ 受付期間 11月1日(休)～9日(金)
- ▶ 申込書配布開始日 10月15日(月)
- ▶ 対象者 市内に住所(住民票)がある人で、子どもの保護者が仕事や病気などの事情により家庭での保育ができない人
- ▶ 配布場所 保育課、各保育所、豊田支所地域振興課、各子育て支援センター
- ▶ 受付場所 保育課または各保育所

※定員を超える申し込みがあった保育所については、選考となります。また、第1希望に添えない場合があります。

人口の動き

面積：112.18km²
 人口：42,825人 (+42)
 男：20,723人 (+19)
 女：22,102人 (+23)
 世帯数：15,596戸 (+48)
 【2018年9月1日現在】
 ()は前月比。
 2015年国勢調査を基に推計。



#follow me

ページ

03 キラリ★中野のチカラ

04 特集
今どき図書館ライフ

08 信州なかの日和／池田市長のわくわくレポート

09 博物館だより／小学校統合準備委員会だより

10 2017年度決算報告

12 中学生派遣事業
現地レポート

14 生き生き！健康メモ／保健だより

15 インフルエンザの予防接種費用を助成します

16 子育て案内

17 子育て支援センター行事予定／わが家のアイドル

18 信州なかの音楽祭 2018

20 まちかどトピックス

22 暮らしの情報掲示板

28 人事行政

30 文化なかの

32 夢／広報クイズ

今月の表紙



中野市立図書館「おはなし室」にて、絵本を選ぶ少年。

目的もなく立ち寄って、何となく気に入った本を手に取り、気に入ればソファや畳に座って読む。そんな楽しみ方もできる図書館。子どもからお年寄りまで、みなさんが楽しめる場所です。



地域の未来を照らすみなさんを紹介します。

キラリ★中野のチカラ No. 62

たのしむ気持ちや
つくることへのワクワクを大切に。



-Profile- みやざわ かえで

中野市出身、在住。富山大学芸術文化学部文化マネジメントコースに進学。卒業後は中野市に帰郷。現在は民間企業で働くかたわら、市内公民館や小学校でアートあそび活動を実施。「2018 信州なかのバラまつり」や「いいやま mama マルシェ」に出展するなどアートであそぶワークショップを気まぐれに？開催中。



▲万華鏡やたまごのランプ、小物入れなどカラフルなアートあそび作品。



▲色塗りも十人十色。子どもの色使いに感心させられることも多いとか。

アートあそび屋

宮澤 楓 (七瀬)



宮澤楓さんの facebook ページ イベントやワークショップの情報が見られます。

ど

んな色を組み合わせたらキレイにできるかな。子供たちが、スケッチ用紙をさまざま

な角度から眺め、工夫しながら色塗りに熱中する。8月8日に西部公民館で開催された教室「プラ板でくるくる万華鏡を作ろう！」の一場面だ。

講師を務めたのは宮澤楓さん。参加した子どもの母親は「楓さんのファンなんです」と笑顔で話してくれた。

楓さんは絵を描いたり、工作したりアートで遊ぶワークショップを開催している「アートあそび屋」。作品は「たまごランプ」や本物のお菓子を使った「お菓子の家」、北欧のつるし飾り「ヒンメリ」などの小物から、実際の人間の体でペイントする「人間魚拓」まで、バラエティーに富んでいる。

楓さんがアートの道を志したきっかけは、中野平中学校で生徒会役員をしていた時に文化祭で出会った中野市中心障害者共同作業訓練施設「竹馬」の人たちによる和太鼓演奏。「芸術を通じて、人と人が一体感を持つって素晴らしい」と強く感じた。

今は、子どもが制作している姿を見ることも楽しいと言う楓さん。同じ作り方をしても、作品には個性が出るという。

「人の作品を見ることも大切。見て、その人の感性に触れ、考え方を感じ取ってほしい。勉強からは学びにくいことかも知れませんが、子供たちがそういう感性を育んでいってくれると、世の中が幸せになるのかなー」。